

☆X-RAID ボリュームから Flex-RAID ボリュームへの切替方法☆

デフォルトの X-RAID ボリュームから Flex-RAID ボリュームに切り替えることで自由にボリュームの数や RAID をカスタマイズすることができます。

X-RAID ボリューム：自動管理

- ・管理しやすい構成
- ・あまり知識を必要としない人向け
- ・ディスクが追加された際にはボリュームの自動拡張
- ・シングルボリューム構成
- ・2 台以上のディスクで冗長化構成となる

Flex-RAID ボリューム：手動管理

- ・柔軟性のある構成を選択可能（RAID レベル選択）
- ・知識のある方向け
- ・ディスク追加時には手動でボリュームに追加する必要あり
- ・複数ボリューム構成可能

※X-RAID であっても違う筐体のディスクに関しては自動拡張は行いません。

※Flex-RAID 構成にする場合、RAID は同じ筐体内で構成してください。

筐体を跨った構成にすると様々なリスクを抱えることになるため非推奨です。

※Flex-RAID から X-RAID に戻す場合、シングルボリューム構成である必要があります

システム > ボリューム > X-RAID

The screenshot displays the NETGEAR ReadyNAS™ administrator interface. At the top, the 'システム' (System) tab is selected. Below the navigation bar, the 'ボリューム' (Volumes) icon is highlighted. The main content area shows a 'data' volume with a pie chart indicating 20.27 GB of data and 904.59 GB of free space, configured as RAID 1. A central graphic shows two internal SATA 1500 RPM drives in a RAID 102 configuration. On the right side, the 'X-RAID' status is highlighted, with buttons for '新しいボリューム' (New Volume) and 'フォーマット' (Format).

Flex-RAIDモード



高度な知識を持ったユーザーのみX-RAIDを無効にすることを推奨します。X-RAIDを無効にするとシステムに多数のボリュームを作成できますが、このモードではいくつかの拡張がサポートされていません。

本当にX-RAIDからFlex-Raidへ切り替えてもよろしいですか？

はい

いいえ

X-RAID が灰色になれば Flex-RAID モードが有効になっています。

NETGEAR® ReadyNAS™
管理者ページ

システム 共有 iSCSI アカウント ネットワーク アプリ クラウド バックアップ プロファイル

⚠ デバイスの登録を行ってください [登録](#) [表示](#) [すべてクリア](#)

概要 ボリューム パフォーマンス 設定 ログ 電源 更新

data
データ: 20.27 GB
フリー: 904.59 GB
タイプ: RAID 1

RAID (RAID 1)

X-RAID
新しいボリューム
フォーマット

既存のボリュームを削除します。

ボリュームのギアマークをクリックし、破棄を選択します。



“DESTROY” と入力し、破棄します。



“ボリュームが存在しません”と表示されれば削除完了です。



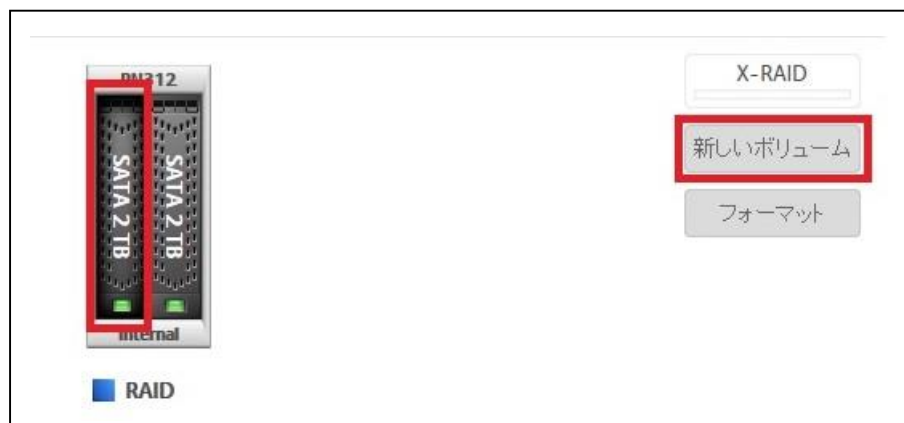
ここからは JBOD 構成での手順を紹介します。

(冗長性なし、ディスク分ストレージとして使用可能な構成)

RAID レベルを選択したい場合は対象ディスクを複数指定することで設定可能です。

詳しくはソフトウェアマニュアルをご参照ください。

対象のディスクを1つ選択し、“新しいボリューム”をクリックします。



ボリューム名を入力し、作成をクリックします。

新しいボリューム

名前:

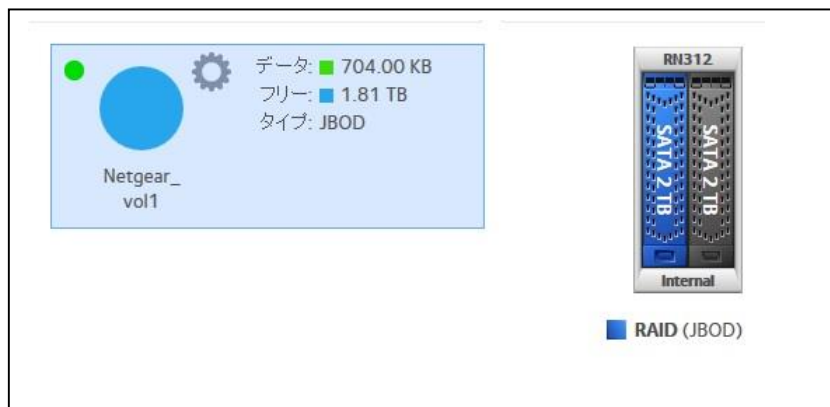
暗号化:

 キーをなくした場合は、ボリューム上のデータを取り戻すことができなくなります。

キーを保存するUSB:

メールでキーを送信:

ボリュームが表示されればボリューム作成完了です。



同じ操作でもう一つ作成します。

尚、この際既存ボリュームに”パリティ追加”、”ボリューム拡張”等表示されますが、選択せずに先ほどと同じように”新しいボリューム”をクリックしてください。

